

シリーズ Q 防災

火山噴火から身を守る - 御嶽山噴火から7年 -

予防・警報の名称	レベル・キーワード	住民・登山者等への対応
噴火警報 (居住地域)	レベル5：避難	危険な居住地域からの避難などが必要
	レベル4：避難準備	警戒が必要な居住地域での避難の準備などが必要
噴火警報 (火口周辺)	レベル3：入山規制	登山禁止や入山規制等危険な地域への立ち入り規制など
	レベル2：火口周辺規制	火口周辺への立ち入り規制など
噴火予報	レベル1：活火山であることに留意	状況に応じて火口内への立ち入り規制など



御嶽山

気象庁[HP](QR)から、各火山の火山活動の状況や防災情報を確認できます。



問合せ 危機管理課 ☎35-3345

◆**気象庁が発表する火山情報**
・噴火警戒レベル
 火山活動の状況に応じて警戒が必要な範囲と防災機関や住民などがとるべき対応を5段階に区分(左表)して発表します。

・噴火警報
 噴火に伴い、生命に危険を及ぼす火山現象の発生や、その危険となる範囲の拡大が予想される場合に、発表されます。居住地域まで危険が及ぶ場合は、「特別噴火警報」が発表されます。

市内には、焼岳や乗鞍岳、白山、御嶽山、アカンダナ山の5つの活火山(*)があります。平成26年9月27日には、御嶽山が噴火し、63人もの死者・行方不明者が出る戦後最大の火山災害となりました。噴火に備えて、知っておくと良いことをご紹介します。
 *過去1万年以内に噴火した火山および現在活発な噴気活動のある火山

シリーズ Q 消防

ご自身・大切な人を守るために 知ってください



壁掛け式



自立式



■**AED設置場所をご存じですか?**
 もし、あなたが倒れている人を発見したとき、最も近いAEDがどこにあるかすぐに思い浮かびますか? 「そういえば、『AED』という文字を見かけた気がするけど、どこだったかはっきりは覚えていない。」そんな人が多いので

ではないでしょうか。
 AEDは、施設および公民館などに屋外設置しています。設置場所は、電話で問い合わせいただけますが、市[HP](QR)をご覧ください。

AEDの取り扱いに関する講習の問い合わせは、高山消防署救急課、または最寄りの消防署へご連絡ください。



問合せ 救急課 ☎32-0119

2021.11

■防災活動ガイドをご活用ください

防災活動ガイドは、自主防災組織の防災活動の支援を目的に作成しました。
 このガイドを元に、防災活動を実践することで、自分たちの地域にはどのような防災活動が必要なのか分かります。家族や各地域でご活用ください。

◆配布場所

高山消防署窓口
 市[HP](QR)

◆**掲載内容**
 ・災害に備えた家庭内備蓄や家族での確認事項
 ・避難誘導や初期消火・救出のポイント など

問合せ 防災課 ☎32-0119

